

太田商工会議所管内景況調査報告書

(第82回)

平成29年 4月～6月期 実績

平成29年 7月～9月期 見通し

太田商工会議所

〒373-8521 群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276(45)2121

FAX 0276(45)1088

URL <http://www.otacci.or.jp>

E-Mail info@staff.otacci.or.jp

今回（第82回・平成29年4～6月）調査からは、依頼企業数を（150社から270社へ）増やすとともに、対象業種を6つに絞った（従来は10業種）。

これは、各地域・機関で行っている同様の調査結果と比較できるように工夫したもので、巻末に比較資料編を付けてある。

I . 調査要項

1. 目的

管内経済動向を把握し、併せて経営者への情報提供とするとともに、今後の経営指導の資料とする。

2. 調査時点及び対象期間

- ① 調査時点 平成29年5月～6月
- ② 調査対象期間 今期（平成29年4月～6月期）に対する前期（平成29年1月～3月期）及び前年同期（平成28年4月～6月期）との比較実績、並びに今後3ヶ月間の業況見通しについて調査。

3. 調査対象

当所会員事業所の業種を5つ（製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業）に分類し、製造業に関しては、更に「輸送機器」と「その他製造業」に分けた。

調査対象先の企業数については、太田商工会議所会員事業所の業種割合にて案分し、下記の通り調査を実施した。

4. 回答状況

	依頼数	回答数	回答率
全 体	270	→ 202	(74.81%)
輸送機器	40	→ 36	(90.00%)
その他製造	40	→ 31	(77.50%)
建設業	50	→ 36	(72.00%)
卸売業	30	→ 23	(76.67%)
小売業	40	→ 27	(67.50%)
サービス業	70	→ 49	(70.00%)

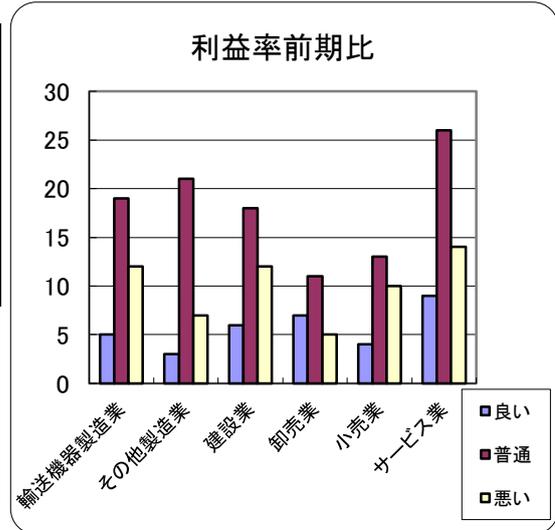
5. D I 値について

D I とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、良い（増加）と答えた企業の割合から、悪い（減少）と答えた企業の割合を引いたもので、企業経営者の景況判断をみる指標である。

(例：ある設問において、「良い」と答えた企業…10% 「悪い」と答えた企業…20%の場合、D I 値は▲10となる。)

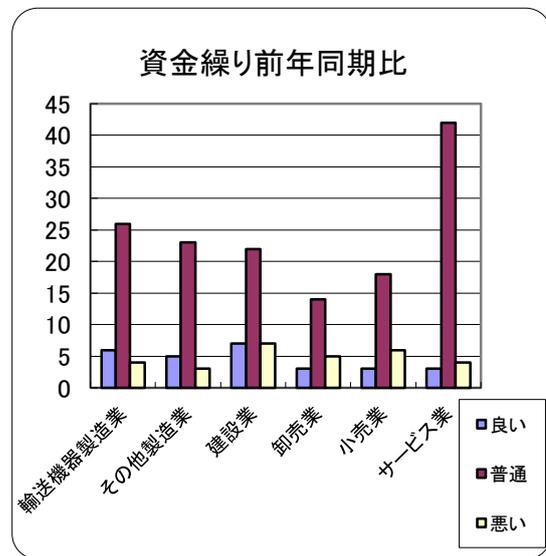
利益率前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	5	19	12	36	▲ 19.4
その他製造業	3	21	7	31	▲ 12.9
建設業	6	18	12	36	▲ 16.7
卸売業	7	11	5	23	8.7
小売業	4	13	10	27	▲ 22.2
サービス業	9	26	14	49	▲ 10.2
合計	34	108	60	202	▲ 12.9



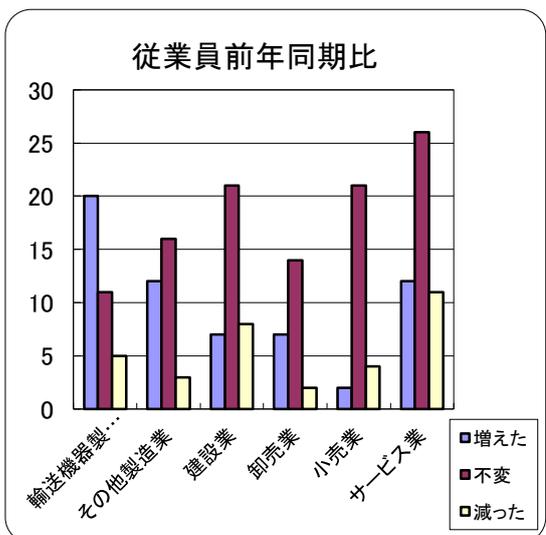
資金繰り前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	6	26	4	36	5.6
その他製造業	5	23	3	31	6.5
建設業	7	22	7	36	0.0
卸売業	3	14	5	22	▲ 9.1
小売業	3	18	6	27	▲ 11.1
サービス業	3	42	4	49	▲ 2.0
合計	27	145	29	201	▲ 1.0



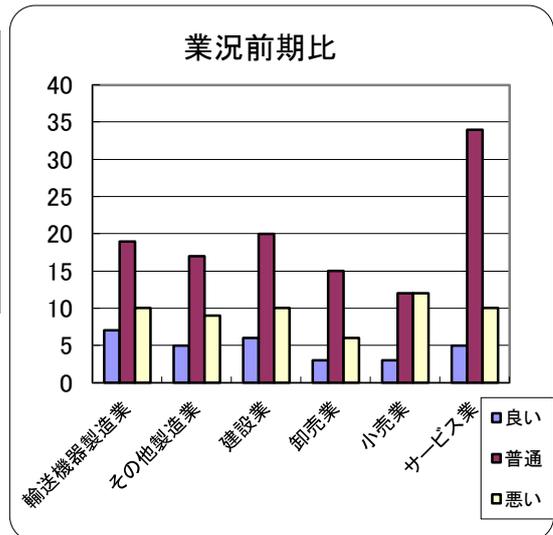
従業員前年同期比

	増えた	不変	減った	合計	DI値
輸送機器製造業	20	11	5	36	41.7
その他製造業	12	16	3	31	29.0
建設業	7	21	8	36	▲ 2.8
卸売業	7	14	2	23	21.7
小売業	2	21	4	27	▲ 7.4
サービス業	12	26	11	49	2.0
合計	60	109	33	202	13.4



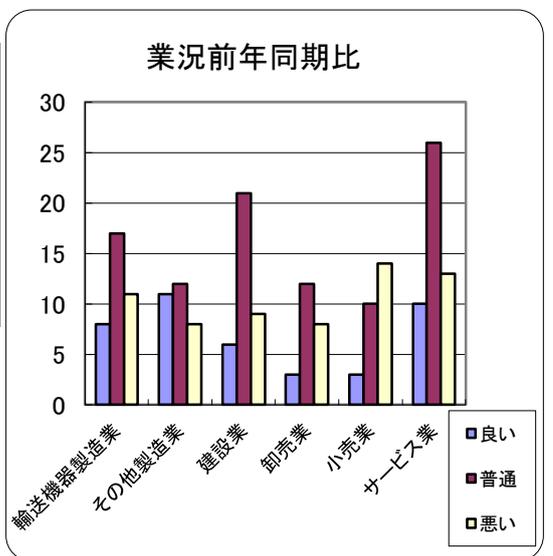
業況前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	7	19	10	36	▲ 8.3
その他製造業	5	17	9	31	▲ 12.9
建設業	6	20	10	36	▲ 11.1
卸売業	3	15	6	24	▲ 12.5
小売業	3	12	12	27	▲ 33.3
サービス業	5	34	10	49	▲ 10.2
合計	29	117	57	203	▲ 13.8



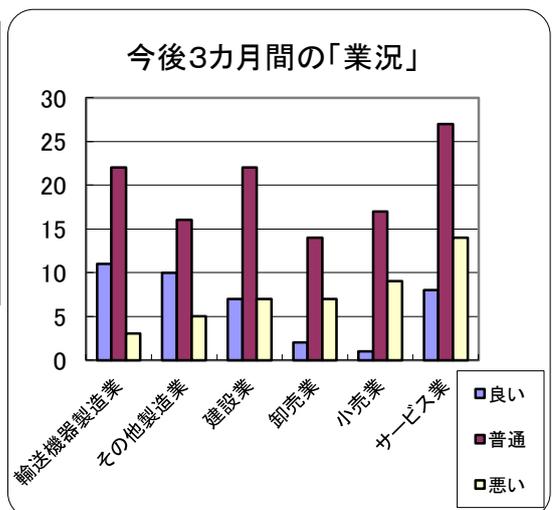
業況前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	8	17	11	36	▲ 8.3
その他製造業	11	12	8	31	9.7
建設業	6	21	9	36	▲ 8.3
卸売業	3	12	8	23	▲ 21.7
小売業	3	10	14	27	▲ 40.7
サービス業	10	26	13	49	▲ 6.1
合計	41	98	63	202	▲ 10.9



今後3ヶ月間の「業況」見通し

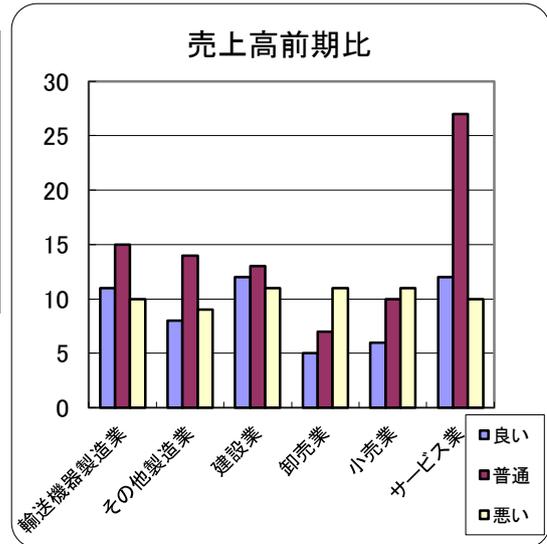
	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	11	22	3	36	22.2
その他製造業	10	16	5	31	16.1
建設業	7	22	7	36	0.0
卸売業	2	14	7	23	▲ 21.7
小売業	1	17	9	27	▲ 29.6
サービス業	8	27	14	49	▲ 12.2
合計	39	118	45	202	▲ 3.0



(1) 設問に対する業種別回答

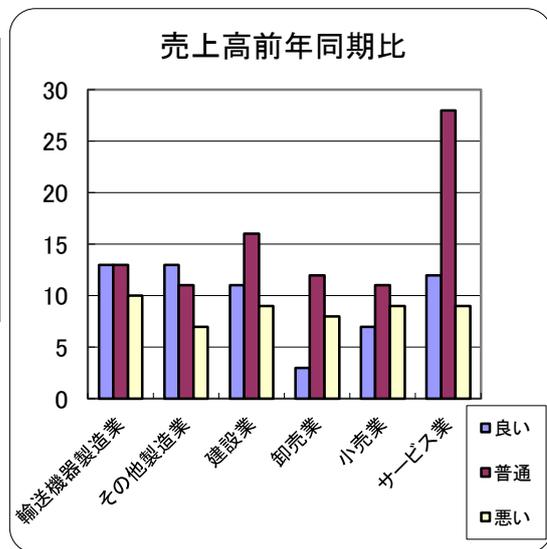
売上高前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	11	15	10	36	2.8
その他製造業	8	14	9	31	▲ 3.2
建設業	12	13	11	36	2.8
卸売業	5	7	11	23	▲ 26.1
小売業	6	10	11	27	▲ 18.5
サービス業	12	27	10	49	4.1
合計	54	86	62	202	▲ 4.0



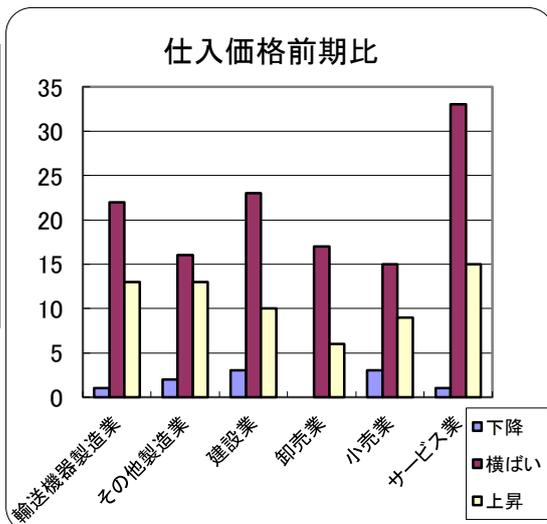
売上高前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	13	13	10	36	8.3
その他製造業	13	11	7	31	19.4
建設業	11	16	9	36	5.6
卸売業	3	12	8	23	▲ 21.7
小売業	7	11	9	27	▲ 7.4
サービス業	12	28	9	49	6.1
合計	59	91	52	202	3.5



仕入価格前期比

	下降	横ばい	上昇	合計	DI値
輸送機器製造業	1	22	13	36	▲ 33.3
その他製造業	2	16	13	31	▲ 35.5
建設業	3	23	10	36	▲ 19.4
卸売業	0	17	6	23	▲ 26.1
小売業	3	15	9	27	▲ 22.2
サービス業	1	33	15	49	▲ 28.6
合計	10	126	66	202	▲ 27.7



(2) 業種別DI値について

《製造業では売上高プラス、今後の見通しも明るい、非製造業では業況が悪化。》

輸送機器 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	2.8	-	-
売上高前年同期比	-	8.3	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 33.3	-	-
利益率前期比	-	▲ 19.4	-	-
資金繰り前年同期比	-	5.6	-	-
従業員前年同期比	-	41.7	-	-
業況前期比	-	▲ 8.3	-	-
業況前年同期比	-	▲ 8.3	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	22.2	-	-

[企業コメントより]

- ・自動車関連は最終メーカーの動向によるが、全体としては、前年よりは上向いていると思われる。
- ・良好に推移している。
- ・材料費が上昇した。
- ・自動車金型は、トランプ氏になって条件が悪くなった。今現在は動き始めたが懸念事項が残る。
- ・中国・韓国の政情不安により、金型の仕事が日本へ戻りつつあるのではと推察する。

その他製造業 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	▲ 3.2	-	-
売上高前年同期比	-	19.4	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 35.5	-	-
利益率前期比	-	▲ 12.9	-	-
資金繰り前年同期比	-	6.5	-	-
従業員前年同期比	-	29.0	-	-
業況前期比	-	▲ 12.9	-	-
業況前年同期比	-	9.7	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	16.1	-	-

[企業コメントより]

- ・海外向け案件だけでなく、国内向け案件の受注が好調である。
- ・単価の合わない取引先を少なくした。
- ・仕事は徐々に増えてきているが、利益率が上がらない。
- ・人件費、電力費、休日対応の人件費増などにより、利益率は悪化傾向。

建設業 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	2.8	-	-
売上高前年同期比	-	5.6	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 19.4	-	-
利益率前期比	-	▲ 16.7	-	-
資金繰り前年同期比	-	0.0	-	-
従業員前年同期比	-	▲ 2.8	-	-
業況前期比	-	▲ 11.1	-	-
業況前年同期比	-	▲ 8.3	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	0.0	-	-

[企業コメントより]

- ・法人建築の設備投資が少ない。又公共工事も2017年度は減少している。
- ・県・市等の建築物件等発注件数が減少している。民間物件も同様。
- ・建物完成まで数ヶ月～半年かかる為、3ヶ月単位での比較は難しい。
- ・従業員不足等により打つ手が限定されているので、社内の段取り部門の進化を進めていく予定。
- ・職人不足が顕著であり、消費税の需要に速やかに対応できない時が近づいている。

卸売業 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	▲ 26.1	-	-
売上高前年同期比	-	▲ 21.7	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 26.1	-	-
利益率前期比	-	8.7	-	-
資金繰り前年同期比	-	▲ 9.1	-	-
従業員前年同期比	-	21.7	-	-
業況前期比	-	▲ 12.5	-	-
業況前年同期比	-	▲ 21.7	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	▲ 21.7	-	-

[企業コメントより]

- ・太田市住宅リフォーム他の補助金制度に伴い、PRに力を入れ、4月からは売上向上につながった。
- ・6月施行の『改正酒税法』の法令に伴い、4月～5月に仮需があり、売上増加。
- ・労働時間の制約は、サービス業にはつらいものがある。
- ・大手広域店がマンパワーを生かし、小規模ユーザーを頻りに訪問し、低価格を提示しており、値崩れ、価格競争に巻き込まれている。

小売業 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	▲ 18.5	-	-
売上高前年同期比	-	▲ 7.4	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 22.2	-	-
利益率前期比	-	▲ 22.2	-	-
資金繰り前年同期比	-	▲ 11.1	-	-
従業員前年同期比	-	▲ 7.4	-	-
業況前期比	-	▲ 33.3	-	-
業況前年同期比	-	▲ 40.7	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	▲ 29.6	-	-

[企業コメントより]

- ・売上高は前年同期に比べて微増。常に新しいことにチャレンジし続けないと売上確保は難しい。
- ・イオン太田店の「わくわく広場」へ納品するようになり売上が1割ほど増加した。
- ・仕入価格が上昇するが小売価格が従来通りのため、利益率が減少、採算性は悪い。
- ・仕入の原材料の高騰、人件費の高騰が続いている。
- ・全体的に街へ買い物に来る人が少ない。

サービス業 DI値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備考
売上高前期比	-	4.1	-	-
売上高前年同期比	-	6.1	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 28.6	-	-
利益率前期比	-	▲ 10.2	-	-
資金繰り前年同期比	-	▲ 2.0	-	-
従業員前年同期比	-	2.0	-	-
業況前期比	-	▲ 10.2	-	-
業況前年同期比	-	▲ 6.1	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	▲ 12.2	-	-

[企業コメントより]

- ・逆風(燃料費・保険料・高速料金の負担増)の中、企業努力で利益を拾っていかなければならない状況が続いている。
- ・コンプライアンスを最重要ととらえ、「新型車両」の導入、また労働時間の短縮のための「高速料金」を適正に使用している。
- ・利用者が減り、客単価も落ちている。
- ・太田市美術館図書館ができたことにより、北口に人が増えたのほうかがえます。
- ・イベントに力を入れ、飲食とプラスαを売上に繋げられるよう考え、既に実行している。

(3) 全体DI値について

全 体 D I 値	前期(1~3月期)	今期(4~6月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	-	▲ 4.0	-	-
売上高前年同期比	-	3.5	-	-
仕入価格前期比	-	▲ 27.7	-	-
利益率前期比	-	▲ 12.9	-	-
資金繰り前年同期比	-	▲ 1.0	-	-
従業員前年同期比	-	13.4	-	-
業況前期比	-	▲ 13.8	-	-
業況前年同期比	-	▲ 10.9	-	-
今後3ヶ月間の業況見通し	-	▲ 3.0	-	-

[特記事項]

売上高前期比DI	建設業・サービス業では若干プラスとなったが、卸売・小売業のマイナスが大きかった。
売上高前年同期比DI	製造業は大幅なプラス、建設業・サービス業は若干のプラスだが、卸売・小売業がマイナスとなった。
仕入価格前期比DI	全ての業種において、仕入価格が上昇している。
利益率前期比DI	卸売業では若干プラスだが、それ以外の業種ではマイナスとなっている。
資金繰り前年同期比DI	業種により若干のプラスマイナスはあるものの、全体的には不変の模様。
従業員前年同期比DI	人員不足の状況下、製造業を中心に各社の努力で従業員を増やしている模様。
業況前期比DI	1~3月と比べると今期は全ての業種でマイナスとなった。
業況前年同期比DI	製造業では横ばい。それ以外の業種は前年と比べて今期はマイナスとなった。
今後3ヶ月間の業況見通しDI	製造業では明るい見通しも、商業では悲観的な見方が強く出ている。

【 動 向 】

今回の調査から業種をしぼり、対象企業数を増やした為、前回調査との単純比較はできないものの、輸送機器を中心に製造業では仕事量が確保できており、従業員も増えている様子が伺える。一方、商業(卸売・小売)に関しては、売上が減少し、仕入価格が上昇、その結果利益率が悪化している様子が伺えた。今回の調査で売上好調な様子を見せた製造業でも、原材料価格や人件費、電力費などの経費が増えている事により、利益率の悪化を懸念される声が聞かれ、今後の動向に注視する必要がある。

全 体 D I 値 の 推 移	2016.7-9期	2016.10-12期	2017.1-3期	2017.4-6期
売上高前期比	-	-	-	▲ 4.0
売上高前年同期比	-	-	-	3.5
仕入価格前期比	-	-	-	▲ 27.7
利益率前期比	-	-	-	▲ 12.9
資金繰り前年同期比	-	-	-	▲ 1.0
従業員前年同期比	-	-	-	13.4
業況前期比	-	-	-	▲ 13.8
業況前年同期比	-	-	-	▲ 10.9
今後3ヶ月間の業況見通し	-	-	-	▲ 3.0

(4)比較資料編

当所調査のDI値をもとに、同様の景況調査を行っている機関とのデータ比較を行った。

(なお、日本商工会議所のLOBO調査については毎月調査となっているため、4～6月の平均値でDI値を算出した)

①売上高前期比DI (「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	0.0	▲ 8.8	－	－
建設業	2.8	▲ 8.8	－	－
卸売業	▲ 26.1	▲ 11.1	－	－
小売業	▲ 18.5	▲ 23.3	－	－
サービス業	4.1	▲ 10.4	－	－
全体	▲ 4.0	▲ 13.1	－	－

②売上高前年同期比DI (「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	13.4	－	▲ 5.2	1.8
建設業	5.6	－	▲ 11.4	
卸売業	▲ 21.7	－	0.9	0.2
小売業	▲ 7.4	－	▲ 27.8	
サービス業	6.1	－	▲ 4.7	
全体	3.5	－	▲ 10.2	0.5

(↑非製造業という括り)

③仕入価格前期比DI (「下降」と答えた割合－「増加」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 34.3	－	▲ 31.5	－
建設業	▲ 19.4	－	▲ 35.1	－
卸売業	▲ 26.1	－	▲ 28.2	－
小売業	▲ 22.2	－	▲ 28.4	－
サービス業	▲ 28.6	－	▲ 31.6	－
全体	▲ 27.7	－	▲ 31.1	－

④利益率前期比DI (「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 16.4	▲ 14.4	▲ 6.5	▲ 3.4
建設業	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 11.9	
卸売業	8.7	▲ 16.8	▲ 4.8	▲ 9.5
小売業	▲ 22.2	▲ 29.3	▲ 28.6	
サービス業	▲ 10.2	▲ 17.0	▲ 11.4	
全体	▲ 12.9	▲ 18.8	▲ 13.1	▲ 8.0

(採算・前年同期比) (採算・前年同期比) (経常利益・前年同期比)

⑤資金繰り前年同期比DI (「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(全規模)
製造業	6.0	▲ 10.0	▲ 5.0	16.0
建設業	0.0	▲ 4.9	▲ 1.9	
卸売業	▲ 9.1	▲ 6.6	▲ 0.6	18.0
小売業	▲ 11.1	▲ 18.2	▲ 19.9	
サービス業	▲ 2.0	▲ 10.4	▲ 6.0	
全体	▲ 1.0	▲ 11.4	▲ 7.4	17.0

(前期比)

⑥従業員前年同期比DI（「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	35.8	0.4	－	－
建設業	▲ 2.8	▲ 0.8	－	－
卸売業	21.7	0.6	－	－
小売業	▲ 7.4	▲ 4.6	－	－
サービス業	2.0	▲ 3.9	－	－
全体	13.4	▲ 2.2	－	－

⑦業況前期比DI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

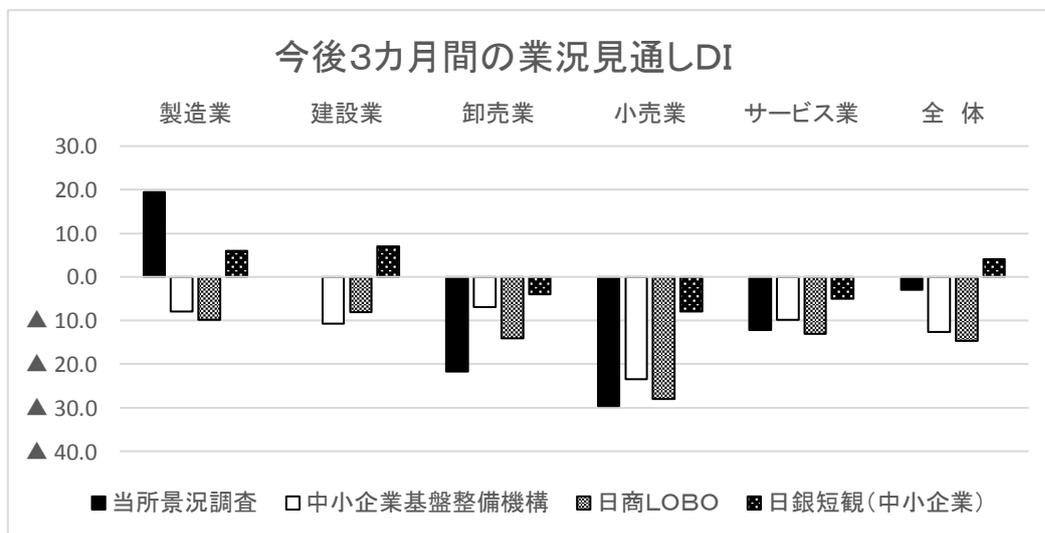
	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 10.4	▲ 10.6	－	7.0
建設業	▲ 11.1	▲ 6.2	－	16.0
卸売業	▲ 12.5	▲ 13.1	－	0.0
小売業	▲ 33.3	▲ 25.4	－	▲ 9.0
サービス業	▲ 10.2	▲ 12.0	－	4.0
全体	▲ 13.8	▲ 14.3	－	7.0

⑧業況前年同期比DI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	0.0	－	▲ 20.6	－
建設業	▲ 8.3	－	▲ 6.0	－
卸売業	▲ 21.7	－	▲ 24.9	－
小売業	▲ 40.7	－	▲ 34.2	－
サービス業	▲ 6.1	－	▲ 19.6	－
全体	▲ 10.9	－	▲ 16.0	－

⑨今後3ヶ月間の業況見通しDI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	19.4	▲ 7.9	▲ 9.9	6.0
建設業	0.0	▲ 10.7	▲ 8.1	7.0
卸売業	▲ 21.7	▲ 6.9	▲ 14.1	▲ 4.0
小売業	▲ 29.6	▲ 23.5	▲ 28.0	▲ 8.0
サービス業	▲ 12.2	▲ 9.9	▲ 13.1	▲ 5.0
全体	▲ 3.0	▲ 12.7	▲ 14.7	4.0



太田商工会議所管内景況調査報告書

～調査・分析・発行～

太田商工会議所

〒 373-8521

群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276 (45) 2121

FAX 0276 (45) 1088

URL <http://www.otacci.or.jp>

Mail info@staff.otacci.or.jp